押仲
高橋町会長題字

町会会長　高橋邦夫

このたび、平成十八年五月十八日に開催された、押上一丁目仲町会の総会におきまして、私こと高橋邦夫が新しく町会長として就任いたしました。未熟ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

私は過去を振り返ってみますと、当町会の仕事として防犯部長、総務部長、慶弔部長を任されながら副会長を務めて参りましたが、五月十八日付けで大役を仰せつかり、今その重責をひしひしと感じております。それと同時に皆様の大きなご期待も感じられ、身の引き締まる思いでおります。

今後は、町会会則を守り、この大役を全力で誠心誠意務めるよう頑張る所存でございます。

どうか、町会の皆様におかれましては倍旧のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。また皆様には何かとご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

尚、前会長細川様には常任相談役としてこれからの町会運営のご指導を頂くこととしました。

最後に、町の皆様のますますのご繁栄とご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

【婦人会】

毎年恒例の春の旅行は、昨年と同様、貸し切りバスでの日帰りを企画しました。五月七日（日）「新緑の南房総めぐり」参加者は十六名です。当日の天気予報は「雨」との事。朝から小雨模様で出発しました。乗車中はずっと雨（どなたか雨女がいるのかな）。

最初に立ち寄った所は、木更津市内の「證誠寺」です。「しょ、しょ、しょじょじょ、しょじょじの庭は・・・」この童謡にまつわるお寺さまです。狸塚もちゃんとありました。

次は、浜金谷「大福寺（崖の観音）」です。岩に埋め込まれたようにへばり付いて建つ観音堂がありました。みんなで階段を五分ぐらい、息をゼイゼイさせながら登って行くと崖観音に到着しました。館山湾を一望でき、こりゃーいい景色だって感じです。

昼食は、館山グランドホテル内の「館山いこいの村」で海鮮料理が大変珍味でした。展望大浴場が自慢だそうですが、今回は時間がないので入浴できないのが非常に残念です。次の休憩所が、「ローズマリー公園」で、文豪シェークスピアの時代をモチーフにした公園で、一寸異国的な雰囲気でハーブの香と草花が植えられていました。今までバスに乗ると雨が降り、降りると止んでいたのですが、「日蓮宗大本山小湊誕生寺」に到着したときには、本降りの雨になってしまいました（どなたか雨女がいるのかな）。布教殿堂が建設工事中で全部は見学できませんでしたが、本堂での参詣はしてきました。さすがに日蓮宗大本山小湊誕生寺だけに立派なお寺さまでした。

最後の休憩所は、安房小湊「鯛ノ浦」で海産物のお土産買い物です。トイレ休憩、立ち寄り見学の度に皆さんは、お土産を買い込んでいましたが、ここは、買い物だけの立ち寄り休憩でしたので、たくさんのお土産を両脇に抱えてバスに乗り込んできました。貸し切りバスなので誰の気兼ねもなく楽しい旅行になったと思います。連休の最終日にも関わらず、行きも帰りも交通渋滞もなくバスは、スイスイとノンストップで走って押上まで帰ってまいりました。全員元気で事故や怪我もなくほっといたしました。今回の旅行に参加者が少なく二度に渡り回覧をして、十六名の参加者でしたが、ご参加いただいた皆様には大変喜ばれ、本当にありがとうございました。

来年は、もっと大勢の方が参加していただけるように、日時、行き先、コース等企画いたしますので、皆様とご検討していきたいと思います、よろしくお願いいたします。

新緑の南房総めぐり

【町会からのお知らせ】

平成十八年度三部合同の自主警備について

今般、平成十八年度以降の三部（地域安全部、防火防災部、交通部の各事業部）合同の自主警備方式について、かねてより検討しておりましたが、町会幹部会でもご討議いただきました結果、従来の三部輪番による一年毎の当番制を廃止して、つぎのとおり、それぞれの行事毎に定番でお願いすることになりました。円滑な行事ができますよう、関係各事業部の皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、なにとぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

No.	行事名	当番事業部
①	隅田川花火大会自主警備奉仕	防火防災部
②	祭礼関係奉仕	交通部
③	歳末警戒自主警備奉仕	地域安全部

事前準備、行事の主たる運営については、当番事業部が責任を持って執行して下さい。

尚、行事奉仕については、当番事業部にすべて任せるのではなく、三部合同で協力願います。

＊慶弔部長交代のお知らせ

この度の高橋新会長誕生により沖山副会長が慶弔部長に就任いたしました。

【墨田区からのお願い】

墨田区リサイクル清掃地域推進委員　大橋祥子

※新資源回収について

【スローガン】「ごみ出すな、ごみを増やすな、もったいない」

【基本理念】「廃棄物を減量し、循環社会の実現を目指すリサイクル清掃事業を展開する」今年度十月から資源ゴミの回収が改められます。（集団回収は除く）

◎従来の資源ゴミの回収は、新聞、雑誌、段ボールのみ、週一回、区での回収をしていましたが、十月からは、新聞、雑誌、段ボールに加えてビン、缶も週一回、区で回収することになりました。一般ゴミ集積所にゴミ分別コンテナを設置してありますので、ご利用いただきたいとの事です。（区から報奨金が出ません）しかし、当町会は、集団回収も平行して実施いたしますので、そちらの方に、従来同様、ご協力お願いします。（区から報奨金が出ます）区からの報奨金も関係してきますが、町会の皆様は、第二金曜日（集団廃品回収日）に資源ゴミを出して戴きますようご協力していただければ幸です。

◎一般ゴミ集積所に回収日以外にゴミが無造作に捨てられている場所があります。ゴミ集積のマナーを必ず守って行動して下さい。よろしくお願いいたします。

【しらとり子供会】

今年度、押仲子供会会長を務めさせていただきます金山です。どうぞよろしくお願いいたします。町会の皆様には、日頃より子供会に対し深いご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。今年、二年ぶりに一年生が一人、昨年の九月に押上仲町会に越していらした方が兄弟で二人加わり、中学生五名小学生十三名十二世帯となりました。六月四日（日）業平小学校連合子供会による「親子スポーツ大会」が行われました。当日は良い天気に恵まれ、親子での競技を楽しんできました。十月には業平小学校バザーもございます。ご協力の程をよろしくお願い申しあげます。

【墨中地区育成委員会　盆踊り大会】

ここは墨田中学校の校庭です。校庭の端に沿って墨中地区十三町町会模擬店が出店されています。どの店も老若男女で大賑わいです。校庭の中の高さ二.五メートル、広さ畳四枚ほどの舞台の上では、小学生から高校生ぐらいまでの若者が、音頭に合わ

せて見事な撥さばきで次から次へと太鼓を打ち鳴らしています。舞台の周りでは、とりすまし顔で手拍子、足拍子、よく踊っている人、それを手まね足まねでわけのわからない音頭を踊っている人、人目を気にして気恥ずかしくそうに踊っている人、これを名付けて踊るアホー連。その周りではフランクフルトや、焼そばをせわしく食べながらその場で音頭をとりながら見学している人、これを名付けて見るアホー連。同じアホーなら……。

早いものでわずかで夏休みです。夏休みに入ると間もなく墨中地区盆踊り大会が開催されます。お友達ご家族お揃いの上、多数ご参加下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

今年の開催日は八月四日（金）五日（土）の二日間です。

【鞆の浦から】

石田輝雄

鶯の囀（さえず）りで目覚めた気持ちの良い朝だ。依頼しておいたタクシーが来たので、JR総社駅へ普通列車で倉敷着。跨線橋を渡って新幹線ホームへ急ぐ。倉敷へ到着してから新幹線の発車迄三分間何と忙しい事よ。新幹線新倉敷からこだま四九一号で福山着。福山駅北口へ出る。駅直前に聳えるのが福山城天守閣。

見学後駅へ戻り南口からタクシー。芦田川に架かる神島橋を渡り川に添って左折、明王院着。大同二年（八〇七年）弘法大師創建と伝わる真言宗の古刹。本堂は鎌倉時代の建立。五重の塔は南北朝時代に庶民の寄進により建立されたもので、全国の国宝塔の中でも五番目の古さのもので本堂と共に国宝である。芦田川の中洲は平安時代末期から明王院の門前町として栄えたが、寛文十三年（一六七三年）の大洪水で川底に沈んだ草戸4軒町が眠っている由。

明王院右手朱塗りの高い建物が草戸稲荷神社。芦田川の水量は豊富。

之から鞆の浦へ向かう。海岸線を埋め立てて一大工業都市へと変貌を遂げた福山市がたった一つ残したのが、市の南端沼隈半島の先端に広がる海域それが名勝鞆の浦。

大通りから途中右へ入る（旧道）道も急に狭くなる。先づ沼名前神社に詣でる。海の守護神綿津見命を祭る格式ある社とか。境内に京都伏見城の遺構と言う能舞台（重文）が在った。法宣寺前でタクシーを降りる。駅から三十分位か、法宣寺の天蓋の松が見事。一寸戻って安国寺へ、唐様の釈迦堂は重文。山中鹿之助の首塚や七郷落ち遺跡も見学。

雨が少し落ちてきた。比の地で名高い保命酒の醸造元の岡本亀太郎本店に入る。店内に保命酒と書かれた備前焼の大きな甕が飾られてあった。保命酒とは和漢薬十六種を配合した日本最古（神功皇后にも献上した由）の滋養強壮薬用酒で屠蘇の様な甘い味。土産用に一本包んでもらった。雨は傘が必要な降りになった。急ぎ足で対潮楼に入る。之は江戸時代朝鮮使節の宿館だった福禅寺の客殿で六間四方の入母屋造り。

家内と私は二階の緋毛氈を敷いた所に座る。やがて住職が来室して正面海側の障子を全部外す。この部屋の窓枠を額縁に見たてて海を眺めれば正に名画。住職は種々と説明をされた。弁天島や仙酔島が眼前に浮かぶ。寺の境内に朝鮮使節李邦彦（りほうげん）が対潮楼からの展望を絶賛した〝日本第一形勝〟と刻まれた石柱が建てられてあった。

雨漸く上がる。土地の人に教わって潮見茶屋と言う店に入り昼食とする。昔の建物で中々立派。船の櫓を商っていたお店の由。帰りに求めた鯛みそ仲々の味であった。タクシーを探し福山駅へ直行。ひかり七十七号で三原下車。一寸駅前を散策後、呉線で竹原へ向かう。

車窓左側が三原瀬戸の海。飽きぬ風景である。竹原着。市内の竹の並木？も目新しいが徒歩で伝統的建造物保存地区の見学に行く。白壁の古い建物が目につく。頼惟清（らいこれきよ）（頼三陽の祖父）の旧宅。昭蓮寺（竹原小早川氏の学問所）の松坂邸（江戸期の面影を残す唐破風の屋根が特徴）西方寺（長い石段と壮大な石垣上の山門が有名）、そして西方寺境内に在る観音堂普明閣（京都清水寺にも似た何とも言えぬ建物で宝暦八年建築の由）。

竹原は安芸の小京都と言われる町で、昔は塩田が多く竹原塩として有名であり、竹原塩で富を得た商人も多く財力を背景に頼山陽等著名な文化人を輩出したのだと。竹原は又酒のうまい所。駅前に戻り今夜の宿たる竹原簡易保険保養センターへ。仲々の建造物であり立派だ。此処竹原は湯原温泉郷でラドン含有の温泉。食堂のスペースも広く清潔、食事も良好だった。

心配していた通り夜中からかなりの雨。翌朝は兎に角頼んで置いたタクシーが時刻通りの来たので、雨中センターを後にする。今日の予定は先ず仏通寺（臨済宗仏通寺派の大本山で六百年余りの歴史を誇る日本屈指の禅道場として著名であると）境内はかなりの雨の為か参詣の人影無し。

此の辺りは本郷仏壇の生産が盛の由。また遠近に見る家々の屋根瓦は朱色がかった光沢のある品で、寒暑を防ぎ丈夫であり油焼と呼んでいる由。

雨止まず。路面バスもあるがこの雨では不安だしこの儘三原迄行ってもらう事にした。三原発こだま三四七号で新岩国へ向かう。駅前からタクシーで錦川に架かる錦帯橋の袂で下車する。さすが日本三名橋の一つ（錵と巻金を除いては一本の釘も使用されていない木橋）五連のアーチが何とも美しい。錦帯橋を渡り始めた頃雨が上がった。吉香公園を通り山麓駅からロープウエーで城山駅着。岩国城天守閣に登る。四階の展望台からは市街・錦川・錦帯橋が一望すばらしい景観。

青空が広がってきた公園迄戻り天然記念物の岩国の白蛇観覧所に入る。岩国市の限られた地域だけに生息している世界的にも珍しい白蛇で学術的にも貴重な存在とか。レストハウス吉香に入り昼食とする。清潔で感じの良い店。食事の味も上々。錦帯橋の袂から市営バス、僅かな時間でJR岩国駅着。山湯本線普通列車で宮島着下車。駅前から正面に見える桟橋迄歩く。JRの宮島行フェリー乗場から出航。

十分足らずで宮島のシンボル朱塗りの大鳥居を見乍ら宮島桟橋に着く。鹿が観光客を出迎えている。皆さんカメラの放列。丁度引潮で大鳥居の下迄徒歩で行けた。引潮時の風景も又変わった趣がある。此の大鳥居は高さ十六米。柱の根回り十米。現在のは明治八年の建造で八代目の由。厳島神社の由来は古く推古天皇の時代に社殿が造営され今日の様な規模になったのは、仁安三年（一一六八年）平清盛によるそうだが平家滅亡の後も時の権力者の庇護を受け今日に至っている由で、雅やかな美しさを醸している。

回廊を進み出口の道を左に行くと千畳閣。之は大経堂で豊臣秀吉が奉納したものだが、造営中秀吉が死んだ為未完成の儘今日に至っている由。その隣りに在る美しい五重の塔は、応永十四年（一四〇七年）の創建とか。折角此処迄来たのだからとロープウエイを乗り継で弥山の頂上獅子岩駅の展望台へ、眺望一人だった。今夜は宮島ロッジで一泊とした。

【OST】

七月の声を聞いて、ここ二、三日三十度を越す、真夏日が続いて暑い暑いと云って居ると、又雨が降り出し雷が鳴る不順な梅雨時です。OSTの皆様お元気でしょうか。先月六月二十二日には五地区のバス旅行がありました。お天気は一寸雨模様で、でも傘はそんなに使わずに潮来のあやめ祭り、筑波山神社と鉾田のメロン狩りに行って参りました。メロンは試食会とお土産に一個戴いて、帰って参りました。

月末には毎年行って居ます夏休み体操に参加を致します。お一人でも多くの方々が朝の空気の良い時に身体を曲げたり伸ばしたりして元気になりましょう。又、先日は社会奉仕活動のぞうきん、タオルの供出にご協力有難度うございました。十日過ぎには保育園へ届ける様になると思います。そして月末には誕生会があります。お誕生日の方（六月七月生まれの方）はぜひご出席を、そしてそうでない方も一人でも多くの方がいらっしゃって、お喋りしたりおやつを食べたり唄を歌ったりして楽しい一時を過ごしましょう。

【編集後記】

七年ぶりに町会長が交代しました。前町会長の細川さん長い間有難うご座いました。

そして、ついに超ベテランの登場！高橋新会長は慶弔、総務などの要職を経ての就任です。

さて昨年の町会役員は多忙でした。今年も「花火大会の警備」「神社の大祭」「防災訓練の計画」は、既に準備を始めました。そして、つくづく優秀な町会役員に恵まれていると思います。

「町会のエース」高橋会長は、この優秀な町会役員を率いて、良い町作りを期待している会員に応えます。

筑波山神社